

平成19年度

国際旅客船等の利用者拡大に対応した港湾施設の高度化検討業務

特記仕様書

平成19年8月
国土交通省
九州地方整備局

1.業務概要

近年特にアジア諸国等の入国者増加により九州に発着する国際旅客船等の利用者数が予想を上回るスピードで急増している。旅客増への対応が遅れると、交流需要そのものを減退させてしまう恐れがあることから、早急に措置をとる必要がある。

そこで、本業務では、国際旅客船等の利用者拡大に対応した港湾施設の高度化を図るため、九州管内の港湾の課題の抽出及び対応策の検討を行い、旅客者の集約もしくは複数港への分散など各港湾の役割分担を考慮した上で、九州管内での広域的な港湾施設の整備方針の提言を行い、今後の港湾整備の基礎資料とするものである。

2.履行期限

契約締結日より平成20年3月21日

3.業務内容

業 務 内 容	単 位	数 量	摘 要
国際旅客船等の利用者拡大に対応した港湾施設の高度化検討業務			
1) 旅客ターミナル利用に関する課題の抽出及び対応策の検討	式	1	
2) 各港湾の役割分担に関する検討	式	1	
3) 旅客ターミナル等の施設整備方針の検討	式	1	
4) 委員会及び市民意識調査	式	1	
5) 総合的検討	式	1	

4.業務仕様

4-1 総 則

本特記仕様書に定めのない事項については、国土交通省港湾局編集(社)日本港湾協会発行(平成13年4月)、一部改訂(平成14年3月)、一部改訂(平成15年3月)の「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」の定めるところによるものとする。

4-2 業務の打合せ

業務の打ち合わせは、原則として事前協議、[中間報告\(2回\)](#)、最終報告の計4回以上行うものとする。

4-3 業 務

(1) 旅客ターミナル利用に関する課題の抽出及び対応策の検討

船社、旅客者等にアンケート及びヒアリング等を行い、国際旅客船等の利用者増加に伴う、各港湾の旅客ターミナル利用に関する課題の抽出及び対応策を検討する。

(2) 各港湾の役割分担に関する検討

国際旅客船等の利用者増大に対応するため、当面の各港湾における役割分担のあり方を、旅客需要の特色を踏まえ、各港湾の施設の現状などの観点から検討する。

(3) 旅客ターミナル等の施設整備方針の検討

(2) の役割分担に関する検討を踏まえ、旅客船等から背後圏への人流を活用したみなと観光促進及びフェリー貨物等の物流機能の高度化を考慮した上で、長期的かつ広域的な視点により、各港湾の旅客ターミナル、背後圏へのアクセス、駐車場等の施設整備方針を検討する。

(4) 委員会及び市民意識調査

「国際旅客船等利用者拡大対策検討委員会」(仮称) の運営及び資料作成を行うものとする。委員会は、学識経験者、民間有識者等 10 名程度をもって構成し、福岡県内において計 4 回開催する。その他必要な項目については別途調査職員から指示するものとする。

人的交流促進、旅客船の誘致及びクルーズ振興を図る機会を設けるとともに、意識調査を行い港湾関係者等に国際旅客船等の利用者増大に対応した港湾施設の整備方針について意見を集約する。

(5) 総合的検討

国際旅客船等の利用者増大に対応した港湾施設の高度化について、近畿地方及び沖縄地方のケーススタディを踏まえ他地域における適用可能性について総合的な検討を行う。

5 . 成果品

5 - 1 業務完成図書

本業務における業務完成図書は、電子納品によるものとする。

(1) 電子納品とは、報告書、図面、写真、測定データ等全ての最終成果(以下「業務完成図書」という。) を「土木設計業務等の電子納品要領(案) 」(以下「要領」という。) に示されたファイルフォーマットに基づいて電子データで作成し納品するものである。なお、電子化の対象書類及び書面における署名又は押印の取り扱いについては、監督職員と協議のうえ決定する。

(2) 「業務完成図書」は、「要領」に基づいて作成した電子データを電子媒体(CD - R) で 1 部提出しなければならない。なお、「要領」に記載がない項目の電子化については、調査職員と協議のうえ決定する。

(3) また、「紙」による報告書は原稿 1 式及び製本 2 部とし、図面については原図 1 式を提出するものとする。なお、報告書製本の体裁は並製本筋付表紙の A 4 判とし、図面は縮小 A 3 判折込を標準とする。

6 . 検 査

本特記仕様書の定める事項に従って業務が実施され、成果物が完納されたことの確認をもって検査とする。

7 . その他

(1) 本特記仕様書に定めのない事項について、疑義が生じた場合は別途協議するものとする。

(2) 本業務において知り得た事項を、当局の許可なしに他に流用してはならない。